

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【公表番号】特表2008-504430(P2008-504430A)
 【公表日】平成20年2月14日(2008.2.14)
 【年通号数】公開・登録公報2008-006
 【出願番号】特願2007-519358(P2007-519358)
 【国際特許分類】

C 0 9 J 123/10 (2006.01)
 C 0 9 J 123/08 (2006.01)
 B 3 2 B 5/24 (2006.01)
 B 2 9 C 47/06 (2006.01)
 B 2 9 C 47/78 (2006.01)
 B 2 9 K 23/00 (2006.01)
 B 2 9 L 9/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 123/10
 C 0 9 J 123/08
 B 3 2 B 5/24
 B 2 9 C 47/06
 B 2 9 C 47/78
 B 2 9 K 23:00
 B 2 9 L 9:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月23日(2008.4.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも2つの成分を含むラミネーション接着剤であって、前記2つの成分が：
 ASTM D 1238の条件230 / 2.16 kgにより測定したときに、0.5 g / 10分から100 g / 10分までの間のメルトフローレートを有する少なくとも一つのプロピレンをベースとしたポリマーを含む成分A)；および

0.85 g / ccから0.90 g / ccまでの間の密度を有し、且つ、350 ° F (177) におけるASTM D 3236により測定したときに、300 c Pから50,000 c Pまでの間の粘度を有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分B)；

であり、

ここで、成分A)は60パーセントから95パーセントまでであり；成分B)は40パーセントから5パーセントまでであって、上記パーセンテージが当該ラミネーション接着剤の総合重量をベースとした重量百分率である；

ラミネーション接着剤。

【請求項2】

少なくとも2つの成分を含むラミネーション接着剤であって、前記2つの成分が：

ASTM D 1238の条件190 / 2.16 kgにより測定したときに、0.5 g

／10分から100g／10分までの間のメルトインデックスを有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分A)；および

A S T M D - 7 9 2 により測定したときに、0.85 g / c c から 0.90 g / c c までの間の密度を有し、且つ、粘度を 350 ° F (177) における A S T M D 3236 により測定したときに、300 c P から 50,000 c P までの間の粘度を有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分B)；

であり、

ここで、成分A)は70パーセントであり；成分B)は30パーセントであり、上記パーセンテージが成分A)および成分B)の総合重量をベースとした重量百分率である；ラミネーション接着剤。

【請求項3】

少なくとも2つの成分を含むラミネーション接着剤であって、前記2つの成分が：

A S T M D 1 2 3 8 の条件 2 3 0 / 2.16 k g により試験したときに、それぞれ 0.5 g / 10分から100g／10分までの間のメルトフローレートを有する少なくとも一つのプロピレンホモポリマーまたはプロピレン / -オレフィンインターポリマーを含む成分A)；および

D S C を用いて測定したときに、30パーセント未満の結晶化度を有し、且つ、A S T M D 1 2 3 8 の条件 2 3 0 / 2.16 k g により測定したときに、2.5 g / 10分より大きいメルトフローレートを有する少なくとも一つのプロピレンをベースとしたポリマーを含む成分B)；

であり、

ここで、成分A)は60パーセントから95パーセントまでであり；成分B)は40パーセントから5パーセントまでであって、上記パーセンテージが成分A)および成分B)の総合重量をベースとした重量百分率である；

ラミネーション接着剤。

【請求項4】

少なくとも2つの成分を含むラミネーション接着剤であって、前記2つの成分が：

A S T M D 1 2 3 8 の条件 1 9 0 / 2.16 k g により試験したときに、0.5 g / 10分から100g／10分までの間のメルトインデックスを有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分A)；および

D S C を用いて測定したときに、30パーセント未満の結晶化度を有し、且つ、A S T M D 1 2 3 8 の条件 2 3 0 / 2.16 k g により測定したときに、2.5 g / 10分より大きいメルトフローレートを有する少なくとも一つのプロピレンをベースとしたポリマーを含む成分B)；

であり、

ここで、成分A)は60パーセントから95パーセントまでであり；成分B)は40パーセントから5パーセントまでであって、上記パーセンテージが成分A)および成分B)の総合重量をベースとしたものである；

ラミネーション接着剤。

【請求項5】

上記成分B)が、エチレン / C 3 から C 2 0 までの -オレフィンインターポリマー からなる群から選択される少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む、請求項1または2に記載の接着剤。

【請求項6】

上記成分B)がエチレン / C 3 から C 8 までの -オレフィンインターポリマー からなる群から選択される少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含み、ここで、前記 -オレフィンがプロピレン、1 - ブテン、2 - メチル - 1 - プロペン、1 - ペンテン、2 - メチル - 1 - ブテン、1 - ヘキセン、4 - メチル - 1 - ペンテン、1 - ヘブテンおよび1 - オクテンからなる群から選択される、請求項1または2に記載の接着剤。

【請求項7】

成分 A) の上記少なくとも一つのプロピレンベースのオレフィンポリマーがポリプロピレンホモポリマーおよびプロピレン/エチレンインターポリマーからなる群から選択され、ここで、該エチレンの含有量が前記インターポリマーのうちの 20 重量パーセント以下である、請求項 1 または 3 に記載の接着剤。

【請求項 8】

請求項 1 から 4 のいずれかに記載の組成を有するラミネーション接着剤を含むラミネート構造物であって、少なくとも三つの熱可塑性層を含み、ここで前記層が相互に共押し出し、熱接合、融着及び/又は圧着されている、ラミネート構造物。

【請求項 9】

層 1)、層 2) および層 3) を含むラミネート構造物であって：

層 1) は、(ASTM D 1238、条件 230 / 2.16 kg により測定したときに) 0.5 g / 10 分から 100 g / 10 分までの間のメルトフローレートを有する少なくとも一つの熱可塑性のプロピレンをベースとしたポリマーを含み；

層 3) は少なくとも一つの熱可塑性のオレフィンをベースとしたポリマーを含み；

層 2) は、層 1) および層 3) の間に配置され、ある接合様式において層 1) と層 3) との両方に緊密に接触しており、且つ、請求項 1 から 4 のいずれかに記載の組成を有するラミネーション接着剤を含んでおり；

ここで、当該ラミネート構造物が、ある接合様式において相互に緊密に接触した状態で配置された単に層 1) および層 3) のみから成る同等なラミネートの個別的な剥離強度と比べたときに、高められた剥離強度を有している；

ラミネート構造物。

【請求項 10】

層 1) および層 3) の両方が、(ASTM D 1238、条件 230 / 2.16 kg により測定したときに) 0.5 g / 10 分から 100 g / 10 分までの間のメルトフローレートを有する熱可塑性のプロピレンをベースとしたポリマーを含む、請求項 9 に記載のラミネート。

【請求項 11】

層 1) および層 3) の両方がフィルム層である、請求項 9 に記載のラミネート。

【請求項 12】

層 2) の成分 A) がプロピレンをベースとしたポリマーであって、該ポリマーが、層 1) の上記少なくとも一つの熱可塑性のプロピレンをベースとしたポリマーの粘度およびメルトフローレートと同じ粘度およびメルトフローレートを有するプロピレンホモポリマーであり；層 2) の成分 B) がエチレンをベースとしたポリマーであって、該ポリマーが、0.87 g / cc から 0.88 g / cc までの間の密度を有し、且つ、350 ° F (177) における ASTM D 3236 により測定したときに、5,000 cP から 20,000 cP までの間の粘度を有する C8 - オレフィンコポリマーである、請求項 9 に記載のラミネート。

【請求項 13】

層 1) または層 3) のうちの一方の層が熱可塑性フィルム層であって、もう一方の層が不可欠な要素として不織布ウェブを含む層であり、前記不織布ウェブが、スパンボンデッド、カーデッド熱接合ステーブル繊維、エアレイド、メルトブローン不織布熱可塑性または前述のものの組合せから選択される、請求項 9 に記載のラミネート。

【請求項 14】

層 1) または層 3) のうちの一方の層が熱可塑性フィルム層であって、もう一方の層が不可欠な要素として熱可塑性フォームを含む層である、請求項 9 に記載のラミネート。

【請求項 15】

当該ラミネートが、単に層 1) および層 3) のみから成る同等なラミネートの個別的な剥離強度と比べたときに、少なくとも 25 パーセント高められた層 1) と層 3) との間の 180 ° 方向の剥離強度を有している、請求項 12、13 または 14 に記載のラミネート。

。

【請求項 16】

三つの層、層 1)、層 2) および層 3) を含むラミネート構造物であって、ここで、層 2) が請求項 1 から 4 のいずれかに記載の組成を有するラミネーション接着剤を含んでおり、当該ラミネートが、単に層 1) および層 3) のみから成る同等なラミネートの個別的な剥離強度と比べたときに、少なくとも 25 パーセント高められた層 1) と層 3) との間の 180° 方向の剥離強度を有している、ラミネート構造物。

【請求項 17】

請求項 1 から 4 のいずれかに記載の接着剤組成物を含むフィルム / 不織布ラミネート。

【請求項 18】

オムツ、トレーニングパンツ、吸水性アンダーパンツ、成人用尿漏れ防止用品および女性衛生用品からなる群から選択されるパーソナルケア製品であって、前記パーソナルケア製品が請求項 17 に記載のラミネートを含んでいる、パーソナルケア製品。

【請求項 19】

層 2) がポリオレフィンマトリックス内における分散相を含む結合層であって、ここで、前記分散相は離散した微粒子及び / 又は縞の形態であってよく、且つ、該分散相の離散的な微粒子及び / 又は縞は 0.05 ミクロン (μm) から 1 ミクロンまでの間の平均幅を有しており；

ここで、上記分散相が成分 B) を含み、該マトリックスが成分 A) を含む；

請求項 9 に記載のラミネート構造物。

【請求項 20】

当該ラミネートが層 2) を層 1) と層 3) との間に押し出すことにより形成される、請求項 9 に記載のラミネート構造物。

【請求項 21】

上記層 2) の押し出し中、該押し出し物の温度が層 1) および層 3) の溶融温度付近または溶融温度以上である、請求項 20 に記載のラミネート構造物。

【請求項 22】

上記層 2) の押し出し中、該押し出し物の温度が 340 ° F (171) から 370 ° F (188) までの間であり、該押し出し機が 15 r p m から 30 r p m までの速度で運転される、請求項 21 に記載のラミネート構造物。

【請求項 23】

少なくとも 2 つの成分を含むラミネーション接着剤であって、前記 2 つの成分が：

ASTM D 1238 の条件 190 / 2.16 kg により測定したときに、5 g / 10 分から 100 g / 10 分までの間のメルトフローレートを有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分 A)；および

ASTM D - 792 により測定したときに、0.85 g / cc から 0.90 g / cc までの間の密度を有し、且つ、粘度を 350 ° F (177) における ASTM D 3236 により測定したときに、300 c P から 50,000 c P までの間の粘度を有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分 B)；
であり、

ここで、成分 A) は 60 パーセントから 95 パーセントであり；成分 B) は 40 パーセントから 5 パーセントであり、上記パーセンテージが成分 A) および成分 B) の総合重量をベースとした重量百分率である；

ラミネーション接着剤。

【請求項 24】

少なくとも 2 つの成分を含むラミネーション接着剤であって、前記 2 つの成分が：

ASTM D 1238 の条件 190 / 2.16 kg により測定したときに、0.5 g / 10 分から 100 g / 10 分までの間のメルトフローレートを有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分 A)；および

ASTM D - 792 により測定したときに、0.85 g / cc から 0.90 g / cc までの間の密度を有し、且つ、粘度を 350 ° F (177) における ASTM D 3

236により測定したときに、300cPから50,000cPまでの間の粘度を有する少なくとも一つのエチレンをベースとしたポリマーを含む成分B)；

であり、

ここで、成分A)は60パーセントから95パーセントであり；成分B)は40パーセントから5パーセントであり、上記パーセンテージが成分A)および成分B)の総合重量をベースとした重量百分率であり；

前記エチレンをベースとしたポリマーが、均一に分岐した線状エチレンインターポリマー、均一に分岐した実質的に線状のエチレンインターポリマー、ポリエチレンホモポリマー、エチレン-アクリル酸(EAA)コポリマー、エチレンビニルアセテート(EVA)コポリマー、エチレンと少なくとも一つのモノカルボン酸のコポリマー、エチレンと少なくとも一つのモノカルボン酸のエステルのコポリマー、エチレンターポリマー、エチレン/1-オクテンコポリマー、エチレン/プロピレンコポリマー、エチレン/1-ペンテンコポリマー、およびエチレン/1-ヘキセンコポリマーからなる群より選択される、ラミネーション接着剤。